

令和6年10月（神無月）

宇波公民館だより

令和6年10月1日発行
氷見市宇波公民館
氷見市宇波401番地
Tel(0766)78-1503

「敬老の日」を祝う

敬老の日は、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを趣旨として、国民の祝日に関する法律（昭和23年制定）の改正により、昭和41年に創設されました。

当宇波地区においては、福祉敬老事業の見直しにより、今年度は昭和21年4月1日生まれまでの79歳以上の方が対象となります。

去る9月16日の敬老の日に、紅白のお祝い饅頭をお贈りしました。心からご長寿をお祝い申し上げます。

<宇波地区敬老のお祝い品贈呈者数>

| 地区 | 男性 | 女性 | 合計 |
|------|-----|------|------|
| 宇波 | 27人 | 52人 | 79人 |
| 脇方 | 13人 | 26人 | 39人 |
| 小境 | 9人 | 11人 | 20人 |
| 大境 | 11人 | 14人 | 25人 |
| 白川 | 17人 | 37人 | 54人 |
| 下戸津宮 | 6人 | 14人 | 20人 |
| 上戸津宮 | 2人 | 3人 | 5人 |
| 合計 | 85人 | 157人 | 242人 |

※ご辞退の方は、表の人数に含めていません。

第20回宇波地区歩こう会

日時：令和6年10月19日（土）

午前10時～11時

場所：旧灘浦小学校 体育館

内容：「楽しく体を動かそう！健康運動」

講師：松田伊甲子先生（健康運動指導士）

会費：無料（おにぎりが出るよ）

持ち物：動きやすい服装、内履き、タオル、お茶

申込み：10月12日（土）まで

申込先：坂本春美（78-1491）

安居しのび（78-1012）

宇波公民館（78-1503）

主催：宇波地区健康づくりボランティア

協賛：交通安全協会宇波支部

10月の「なだうら食堂」

10月26日（土）になだうら食堂と合せて、「eスポーツ体験会」を行いますので、皆さんお誘い合せてご参加ください！

市内の子ども食堂が一斉で、物価高により大人の寄付額を一人300円以上とさせていただきまます。ご理解をお願いします。



10月の公民館講座

| 講座名 | 実施日 |
|--------|---------------------------|
| 茶道 | 6日（日）・12日（土） |
| 生花 | 14日（月）・28日（月） |
| 100歳体操 | 毎週火・木曜日 （第2木曜を除く） |
| パワーきつず | 10日（木） 助産師さんとおしゃべりしよう |
| 瓢箪同好会 | 7日（月）・21日（月） |
| 手芸講座 | 編み物 12日（土） クラフト 19日（土） |
| ダンス教室 | 毎週火曜日午後7時から |

今月の外出支援バス

①10月4日（金）

②10月18日（金）



宇波地区社会
福祉協議会

震災の年に獅子舞う

9月15日(日)宇波神社秋季大祭が行われ、酷残暑の中、宇波青年団が勇壮な獅子舞を披露しました。

元旦の能登半島地震で被災した神社境内で、沈滞した雰囲気吹き飛ばそうと元気一杯に獅子を舞って、地域に元気を届けてくれました。感謝♥



少子高齢化が進み青年団員の数が激減している中で、祭りに集まって獅子舞を舞わしてくれています。少しでも長く続けてくれることを願っています。

今年度の「地域ふれあい文化祭・公民館まつり」は、11月24日(日)・25日(月)に開催します。皆様のご参加・ご来館をお願いいたします！

能登半島地震に係る避難状況アンケート調査の結果報告

本年6月末に宇波地区全世帯を対象に実施しました「令和6年能登半島地震に係る避難状況等アンケート調査」につきましては、多くの方々にご協力いただきありがとうございました。

地区内の約470世帯のうち、330世帯(70.2%)から回答をいただきました。現在、アンケート回答の集計・分析を行っておりますが、その一部を随時この紙面で紹介します。

今回は、「問13 津波警報が出て津波から避難するときの避難方法は？」について

日本海側で想定される断層型地震による津波は、東日本大震災のような海洋型地震のものと比べると、津波の高さは低いが到達する時間が短いと云われています。

氷見市、特に灘浦地区のように高台が自宅近くに

ある場合は、徒歩でできるだけ早く「近くの高台へ避難」するのが効果的といわれています。

富山県の同様の調査では約78%が車で・約20%が徒歩で避難、氷見市の調査では約75%が車で・約23%が徒歩で避難しました。この結果、多くの道路で避難する車の渋滞が発生しました。

被災当日は冬季で寒かったので暖を取れるとか、荷物を運ぶとか等の理由もあったかと思いますが、結果的には徒歩の方が短い時間で安全な場所へ避難できたという分析もあります。津波からの避難では、足の不自由な人を除き、「徒歩で直ぐに近くの高台へ避難」が原則ではないでしょうか。

| 問13 | 宇波 | | 浜方 | | 山方 | | 計 | |
|------------|-----|-------|----|-------|----|-------|-----|-------|
| ア 徒歩で | 33 | 30.8% | 33 | 38.8% | 9 | 20.9% | 75 | 31.9% |
| イ 自家用車で | 69 | 64.5% | 46 | 54.1% | 29 | 67.4% | 144 | 61.3% |
| ウ 他家の自家用車で | 4 | 3.7% | 2 | 2.4% | 0 | 0.0% | 6 | 2.6% |
| エ その他 | 1 | 0.9% | 4 | 4.7% | 5 | 11.6% | 10 | 4.3% |
| 合計 | 107 | | 85 | | 43 | | 235 | |

開館日時：毎週 月・火・木・金曜日の午前9時から午後5時まで

(休館日 毎週水・土・日曜日)

※ なお、休館日でも事前にご連絡いただければ開館しますので、お気軽にご相談ください。☎(ファックス)78-1503 宇波公民館(荻野直樹)